



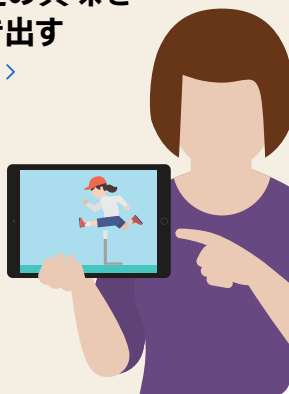
手軽に使える

iPad活用アイデア

iPadという自由なデバイスと、教師のみなさんのアイデアが組み合わせることで、
普段の指導や作業効率がアップし、生徒の学びはよりクリエイティブなものになります。
さまざまな場面でiPadを活用してみましょう。

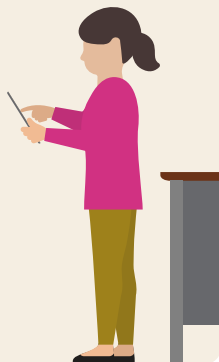
生徒の興味を
引き出す

[2ページ >](#)



授業をスムーズに
進める

[3ページ >](#)



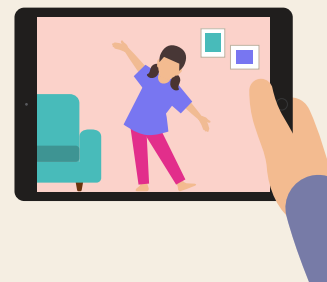
授業準備が
はかどる

[4ページ >](#)



学校外でも
学ぶ

[5ページ >](#)



自由研究を
もっと
自由にする

[6ページ >](#)

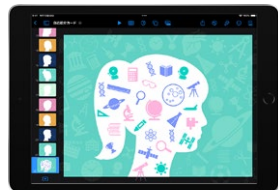


生徒の興味を引き出すためのアイデア

図形を使って 自分らしく表現する

Keynoteの図形を使えば、生徒たちは好きなことや、伝えたいことを自分らしく表現できます。いつもの自己紹介を創造性あふれるものにしましょう。

[ワークシートをダウンロードする](#) ④



Keynoteを 解説に活用する

教師用のiPadを大画面に投影してKeynoteを電子黒板として活用しましょう。再生中に画面を長押しすれば、授業を進めながら強調したい部分に下線を引いたり、文字を追加したりすることができます。

[さらに詳しく](#) ➤



スライドショーで 授業を盛り上げる

写真アプリの写真を選んで、簡単にスライドショーを作成できます。様々な場面を表示しながら説明すれば、授業や行事を楽しく振り返ることができます。

[さらに詳しく](#) ➤



写真に絵や文字を 書き込む

写真アプリのマークアップ機能を使えば、撮影した写真や保存した画像に文字や図形を追加できます。肉眼では見逃してしまうようなことも、じっくり観察でき、生徒たちの気づきや疑問を簡単に可視化できます。

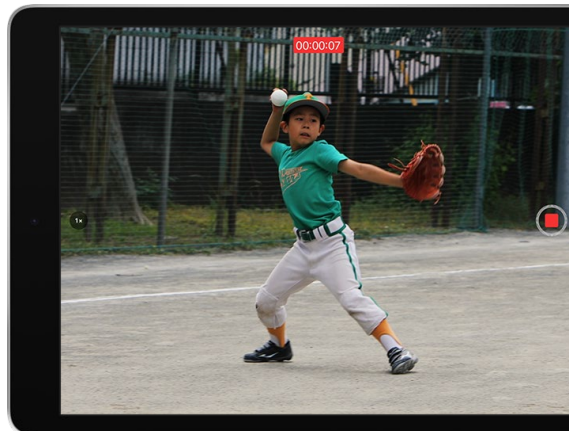
[さらに詳しく](#) ➤



スローモーションで 観察する

カメラアプリのスローモーションでビデオを撮れば、撮影したものの動きをじっくりと観察できるので、生徒たちはこれまで気づかなかったことを発見できます。

[さらに詳しく](#) ➤



手元の動きを わかりやすく伝える

Keynoteを活用して授業での実技をわかりやすく伝えましょう。ライブビデオ機能を使えば、近くで見ないと伝わりにくい手元の動きや、細かなニュアンスをクラス全員に見せることができます。

[ビデオを見る](#) ➤



クラス全員で イベントを企画する

学校行事の企画と進行にNumbersを使ってみましょう。共同作業機能を使えば、クラス全員の意見を参考に出し物を考えたり、準備の進捗を管理したりできます。

[ビデオを見る](#) ➤

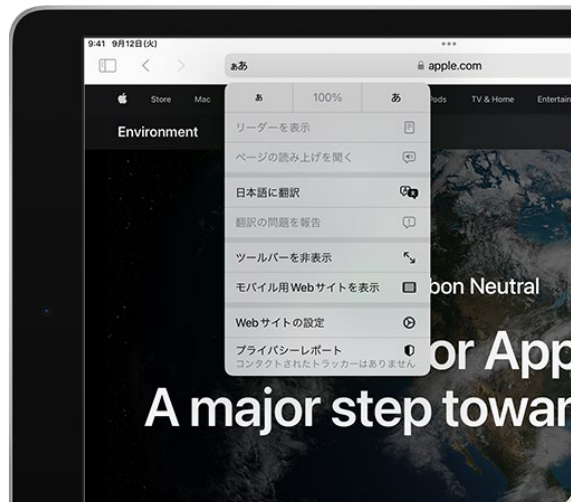


授業をスムーズに進めるためのアイデア

外国語を日本語に翻訳する

Safariの翻訳機能を使えば、海外のウェブサイトでも簡単に日本語に変換できます。グローバルな社会問題や科学的発見など、最新の情報に直接アクセスしましょう。

[さらに詳しく](#)



教材をその場で共有する

AirDropを使えば、その場で写真や書類などのコンテンツを送信できるので、教材の配布や回収、生徒間での情報共有などに便利です。

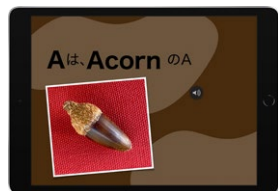
[さらに詳しく](#)



フラッシュカードに音声を追加する

Keynoteを使ってフラッシュカードを作り、音声を追加してみましょう。読み書きを同時に学ぶことができます。

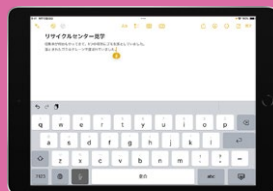
[さらに詳しく](#)



声で文字を入力する

文字の入力が必要な様々な場面で、音声を使ってみましょう。キーボードを使わないので、読み書きや細かい操作が得意ではない生徒も簡単に入力できます。

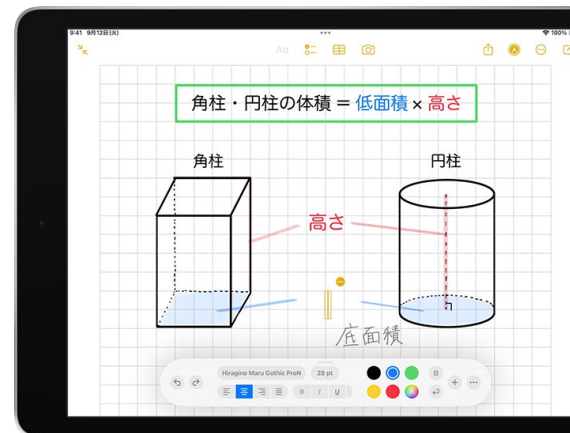
[さらに詳しく](#)



手書きのノートを読みやすくする

Pagesやメモアプリなどのマークアップに対応しているアプリを使うと、手書きした線や図形が自動補正されます。図形の学習やイラストを作成する際に試してみましょう。

[さらに詳しく](#)



授業準備がはかどる **アイデア**

プリントをデジタル化する

メモやファイルアプリを使って、プリントなどをスキャンしてデータ化すれば、必要なものをすばやく取り出すことができます。紙の資料を紛失する心配も軽減されます。

[さらに詳しく >](#)



ウィンドウを並べてスムーズに作業する

Split Viewを使えば、アプリの画面を2つ並べて表示できるので、資料を見ながら効率的に教材の準備を進めることができます。

[さらに詳しく >](#)



魅力的な導入スライドを作る

動きのあるスライドを作って、授業の最初に見せ、生徒たちの好奇心を刺激しましょう。Keynoteを使えば、スライドにアニメーションを追加するのも簡単です。

[さらに詳しく >](#)



アイデアを書き出す

アイデアを広げたり、整理したりするためにフリーボードを使ってみましょう。フリーボードのサイズには制限がないので、生徒たちはスペースを気にせず、自由に共同作業を進めることができます。

[さらに詳しく >](#)



スライドをムービーに書き出す

Keynoteを使って解説スライドを作成し、ムービーとして書き出しておきましょう。一度で理解するのが難しい授業内容でも、何度も見返すことで、生徒たちは理解を深めることができます。

[さらに詳しく >](#)



器具の使い方ビデオを作る

iMovieのストーリーボード機能を使えば、器具の使い方をまとめたビデオを簡単に作成できます。取り扱い方法や注意点を説明する時間が省略できるので、授業をより効率的に行えます。

[ビデオを見る >](#)



授業のアイデアや資料をまとめる

フリーボードを使えば、授業のアイデアや資料を簡単にまとめることができます。考えを整理しながら、より魅力的な授業をデザインしてみましょう。

[ビデオを見る >](#)



学校外での学びのためのアイデア

ダンスビデオを作る

Clipsを使えば、簡単に生徒同士や家族と一緒にダンスビデオを作ることができます。振付を考えて、ほかの人と交代しながら1つにまとめれば、オリジナリティあふれるビデオができあがります。

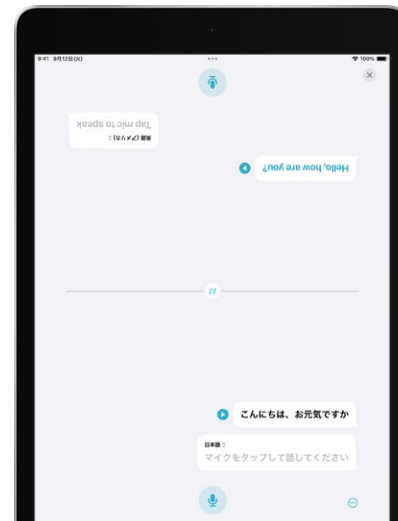
[さらに詳しく >](#)



翻訳アプリを使って会話する

翻訳アプリを使えば、文字だけでなく、音声や会話も翻訳できます。言語をダウンロードしておけば、インターネット接続がなくても使用できるので、家庭学習や校外学習でも便利です。

[さらに詳しく >](#)



ワークシートに写真やビデオを取り込む

Pagesを使えば、テンプレートをもとに編集するだけで簡単に教材を作ることができます。自宅や屋外などで撮影した写真やビデオをその場で取り込めるので、生徒たちは学んだことをよりクリエイティブに表現できるようになります。

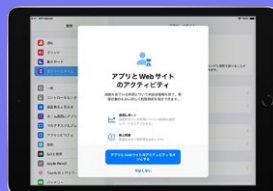
[さらに詳しく >](#)



時間を計画的に使う

スクリーンタイムを有効にすると、生徒ごとにiPadの使用状況を振り返ったり、利用を制限したい時間帯を設定したりできます。それぞれの家庭のライフスタイルや方針に合わせて設定できるので、家族や地域、学校間で連携しながら生徒たちのスキルを向上させることができます。

[さらに詳しく >](#)



学級通信やポスターを簡単にデザインする

Pagesには様々な用途に使える、美しいテンプレートが用意されています。学級通信やポスターの作成に活用すれば、簡単に見栄えの良い資料が作れます。PDFにも書き出せるので、生徒のiPadに送信したり、保護者にメールで共有することもできます。

[ビデオを見る >](#)

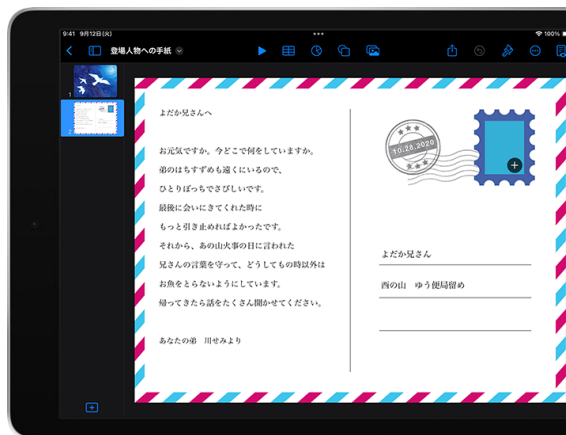


自由研究のためのアイデア

登場人物になりきって ポストカードを書く

本の登場人物になりきって、Keynoteで印象に残った場面をポストカードで表現してみましょう。写真やスケッチを加えて、別の登場人物に宛てたメッセージを書くことで物語への理解が深まり、読解力の向上にも役立ちます。

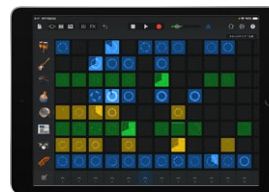
[ワークシートをダウンロードする](#)



体験や思い出を 音楽で表現する

GarageBandでは、手軽に楽器の音や効果音を自由に組み合わせられるので、日々の生活や体験した出来事をもとにした自分だけの音楽が簡単に作れます。表現方法の選択肢が増え、作った音楽を共有したり使い道を考えることもできます。

[さらに詳しく](#)



ポイントをビデオに まとめて振り返る

Clipsを使えば、生徒たちは部活やさか上がりなど自分の運動の様子を撮影し、ビデオにまとめることができます。注目すべきポイントにテキストやステッカー、音楽などを追加することで、より楽しく効果的に振り返ることができます。

[さらに詳しく](#)



観察日記を映像で残す

Clipsでは写真やビデオを手軽に編集できるので、生き物や植物などの観察日記をつながりをもって見せることができます。日々の記録を短いビデオで残し続けることで、長期間での成長や変化の様子がよりわかりやすくなり、まとめる過程で自分なりの発見や気づきにもつながります。

[さらに詳しく](#)



日記を音声で残す

GarageBandのAudio Recorderを使えば、毎日の日記を音声でラジオ番組のように残すことができます。サウンドエフェクトを使って自分の声を強調したり、Apple Loopsを使って音楽を追加したりすれば、より楽しく思い出を振り返ることができます。

[さらに詳しく](#)

